

日頃から災害対策を！

風水害や地震など、災害によって必要な備えや行動が変わってきます。家族や友人と、役割分担や連絡方法、集合場所などについて定期的に話し合しましょう。



風水害は、台風や融雪、集中豪雨などにより発生します。普段から風水害を防ぐためにできることを心掛けましょう。

● 普段の心得

- ・排水溝のごみや泥を取り除き、水はけを良くしておく。
- ・塀や看板などを点検し、転倒・落下しないように補強する。
- ・住居付近の危険箇所や避難場所を確認しておく。

● 台風が近づいてきたら

- ・気象情報をよく確認し、外出は控える。
- ・停電に備えて、懐中電灯やラジオを手元に用意しておく。
- ・ベランダや庭にある植木鉢や物干しざおなど、飛散の危険が高いものは室内に取り込む。
- ・崖地では湧水量の増加や地鳴りなどの前兆現象に注意し、これらを見聞きした場合は速やかに避難する。
- ・暴風雪で車の運転に危険を感じたら、無理をせずに車を止められる店などに立ち寄り、天気のリcoveryを待つ。



地震はいつでもどこで起こるかわかりません。自宅だけではなく、外出先でも適切な行動ができるようにイメージしておきましょう。

● 普段の心得

- ・家具などが転倒・落下しないように、しっかり固定する。
- ・小さな地震でも火を消す習慣を身に付ける。
- ・非常持ち出し品の用意をしておく。

● 地震が発生したら

<家の中にいる時>

- ・机やテーブルの下にもぐるなど、身の安全を守る。
- ・玄関や窓を開けて、いつでも逃げられるように出口を確保する。

<外出している時>

- ・看板や自動販売機など、落下や倒れる恐れがあるものには近づかないようにしながら、安全な場所に避難する。
- ・車を運転している時には、急ブレーキを避け、ハザードランプを付けながら道路の左側か空き地に停車する。



地区や町内会などで開催している防災に関する訓練や講習会に積極的に参加しましょう。

また、日頃からあいさつや声掛けを行い、互いに顔の見える関係を築くことが、災害時に大きな助けとなります。



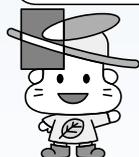
里塚・美しが丘地区 宿泊型避難所体験



平岡地区 冬の地震避難体験訓練

防災パンフレットのご紹介

区役所では、防災に役立つパンフレットを無料で配布しています。市または区ホームページからもご覧いただけますので、ぜひご利用ください。



【配布場所】

総務企画課(1階33番窓口、2階18番窓口)

HP www.city.sapporo.jp/kikikanri/

HP www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-anzen/hinan/



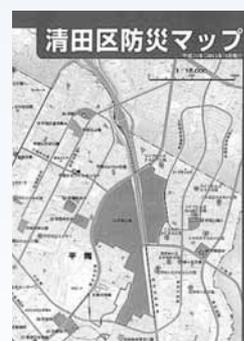
① 地震防災マップ

最大級の地震を想定して、揺れの強さや液状化の危険度などを図示。日頃の備えや災害時の行動についても掲載しています。



② 中小河川洪水ハザードマップ

水位の上昇が早く氾濫までの時間が短い中小河川の氾濫を想定し、「気づき」「浸水予想」「逃げどき」のマップを掲載しています。



③ 清田区防災マップ

市が指定する区内の避難場所を地図上に掲載。お近くの避難場所を確認することができます。